

2016年8月22日

報道関係者・刊行物編集者各位



(公財) 山階鳥類研究所  
〒270-1145 千葉県我孫子市高野山115  
電話：04-7182-1101 FAX：04-7182-1106  
<http://www.yamashina.or.jp>



## 第26回鳥学講座 開催のお知らせ

(公財) 山階鳥類研究所と我孫子市鳥の博物館では、ジャパン・バード・フェスティバル2016(11月5日(土)・6日(日)、我孫子市内)にあわせ、下記のとおり「第26回 鳥学講座」を開催します。貴媒体の紙面・番組でご紹介いただけますようお願いいたします。

### 「コアジサシ保全活動の現場から」

講師：北村 亘(きたむら・わたる) NPO 法人リトルターン・プロジェクト代表  
東京都市大学講師

日時：平成28(2016)年11月5日(土) 午後13時30分～15時00分  
(開場 13時00分)

場所：アビスタ(我孫子市生涯学習センター) ホール(定員：120名)  
千葉県我孫子市若松26-4

会場までの交通：JR常磐線 我孫子駅南口から「アビスタ・市役所経由」のバス  
でアビスタ前下車すぐ。

参加費：無料(事前の申込みは要りません)

主催・問い合わせ：我孫子市鳥の博物館(電話04-7185-2212)、  
(公財)山階鳥類研究所(広報担当 電話04-7182-1101)

浜辺でキリッキリッと鳴きながら海に急降下して魚を採るコアジサシは、夏の海辺の風物詩でしたが、自然の海岸線の減少やアウトドアレジャーでの砂浜への立ち入りなどさまざまな要因から絶滅危惧種になっています。東京都大田区の海に近い下水処理場の屋上で繁殖するようになったコアジサシの保護活動の実際を、市民参加型の活動を進めるリトルターン・プロジェクトの代表を務める北村さんに紹介していただきます。

鳥学講座は「ジャパン・バード・フェスティバル2016」(11月5日(土)、11月6日(日))にあわせて開催します

報道関係者・刊行物編集者各位

**鳥学講座** (公財)山階鳥類研究所と我孫子市鳥の博物館が年に1回開催する講演会で、最前線で活動する研究者に研究内容を一般向けにわかりやすく紹介してもらいます。平成4(1992)年の第1回から、今年で26回目を数えます。平成13(2001)年にはジャパン・バード・フェスティバル(JBF)が始まり、その年(第11回)からはJBFにあわせて開催しています。

**ジャパン・バード・フェスティバル** (公財)山階鳥類研究所と我孫子市鳥の博物館の地元、我孫子市で年に1回開催される鳥と環境保護のお祭りで、今回で16回目を迎えました。我孫子市、我孫子市教育委員会、(公財)山階鳥類研究所、日本鳥類保護連盟ほか、NPO、団体、企業等が参加する実行委員会(実行委員長:林良博・山階鳥類研究所所長)が主催しています。

【参考リンク】

ジャパン・バード・フェスティバル <http://www.birdfesta.net>

(公財)山階鳥類研究所 <http://www.yamashina.or.jp/>

我孫子市鳥の博物館 <http://www.city.abiko.chiba.jp/bird-mus/index.html>

**この件についてのお問い合わせ先**  
(公財)山階鳥類研究所 広報主任  
平岡考  
tel: 04-7182-1101  
e-mail: koho@yamashna.or.jp